

令和3年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名

伊勢原市立山王中学校

1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
国語	・「話すこと・聞くこと」については、おおむね理解できている。特に質問の意図を捉えることができている。 ・「漢字の読み」について、文脈に即して正しく読むことができている。	・話合いの話題や方向を捉えて、話す内容を考えること。 ・事象や行為などを表す多様な語句について理解すること。 ・相手や場に応じて敬語を適切に使うこと。 ・伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書くこと。
数学	・与えられたデータの中から中央値を求めることについて、おおむね理解できている。 ・与えられた表やグラフから必要な情報を適切に読み取ることができる。	・データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて、説明すること。 ・ある条件のもとでいつでも成り立つ図形の性質を見だし、それを数学的に表現すること。 ・事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること。
質問紙	・基本的生活習慣が身に付いている。 ・生徒同士の話し合い活動において、相手の話や意見を最後まで聞き、友達の考えを受け止めて自分の考えを伝えることができている生徒が多く、自分の考えを深めたり、広げたりすることにつながっている。 ・人が困っているとき、進んで助けているという割合や人の役に立つ人間になりたいと思っている割合が大変多い。	・家で自分で計画を立てて勉強をすること。 ・授業時間以外で読書をすることや新聞を読むことが少ないこと。 ・自ら課題を設定して、情報を集め、整理したり、学んだことを他の課題に生かしたりすること。

2① 授業の充実に向けた重点的な取組

【国語】

- ・基礎学力の定着に努めていく。
- ・文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えを持つことに一層取り組んでいく。

【数学】

- ・基礎的な知識理解の定着をはかり、応用問題では筋道をたてて解けるようにしていく。
- ・身のまわりにある事象に関心を持てるようにし、数学的に考え、表現していく活動を増やしていく。

2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項)

※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

各ご家庭の支援や学校に対するご理解とご協力により、生徒は落ち着いて授業や諸活動に取り組んでいます。地域の皆様の見守りも含め、深く感謝いたします。

・家庭学習は、学校での学習内容や基礎学力の定着において必要な活動です。家庭での学習習慣が身に付いていない生徒、計画を立てて学習を進めることが苦手な生徒がいますので、時間の使い方や学習の進め方など、計画の立て方からご家庭でもご指導いただき、学習を支援していただけたらと思います。

・多くの生徒がスマートフォンや携帯電話、コンピュータを持っていますが、ご家庭において特段使い方についての約束がないという回答が見られました。学習以外での利用や長時間の利用もあるようなので、是非、一度、ご家庭でも使い方について見直しをしてみてください。